

平成23年度 第7回 白山野々市中学校新人体育大会 第7回 白山野々市中学校新人スキー大会実施要項

1. 主催 白山野々市中学校体育連盟
白山市教育委員会、野々市市教育委員会
2. 主管 白山野々市中学校体育連盟スキー競技部
3. 期日 平成24年2月22日（水）
4. 会場 (1)開会式
アルペン 白峰アルペン競技場 Tel.076-259-2336
クロスカントリー 白峰クロスカントリー競技場 Tel.076-259-8855
(2)アルペン 白峰アルペン競技場 Tel.076-259-2336
(3)クロスカントリー 白峰クロスカントリー競技場 Tel.076-259-8855
(4)閉会式 白嶺中学校 Tel.076-256-7145
5. 競技種目 男子 <アルペン> ジャイアントスラロームA (学校対抗得点対象種目)
ジャイアントスラロームB (個人順位のための種目)
<クロスカントリー> フリー A 10Km (学校対抗得点対象種目)
フリー B 5Km (個人順位のための種目)
女子 <アルペン> ジャイアントスラロームA (学校対抗得点対象種目)
ジャイアントスラロームB (個人順位のための種目)
<クロスカントリー> フリー A 5Km (学校対抗得点対象種目)
フリー B 3Km (個人順位のための種目)

6. 競技日程

	アルペン	クロスカントリー
開会式	8 : 45 第1リフト降り場	9 : 00 掲示板前
競技開始	9 : 45 A女子→A男子、B女子→B男子	10 : 30 女子 → 男子
閉会式	午後 3 : 00 白嶺中学校体育館	

7. 競技方法

ジャイアントスラロームA競技（県中学校スキー大会出場者、スキー上級者）

- ①学校対抗得点競技とする。
- ②全日本スキー連盟規則最新版による。ただし、本大会要項に定めるものを優先する。
- ③ジャイアントスラローム競技は、2本制とする。
ジャイアントスラロームの2本目出場は、完走者全員とする。スタート方法は、フリップ10を採用する。
- ④ジャイアントスラローム競技出場者は、必ずクラッシュヘルメットを着用する。

ジャイアントスラロームB競技（スキー初・中級者）

- ①学校対抗得点競技としない。
- ②全日本スキー連盟規則最新版による。ただし、本大会要項に定めるものを優先する。
- ③ジャイアントスラローム競技は、2本制とする。
ジャイアントスラロームの2本目出場は、完走者全員とする。スタート方法は、フリップ10を採用する。
- ④アルペンジャイアントスラロームB競技は、A競技と同一コースで行う。
- ⑤ジャイアントスラローム競技出場者は、クラッシュヘルメットを着用することが望ましい。

クロスカントリーフリーA競技

- ①学校対抗得点競技とする。
- ②全日本スキー連盟規則最新版による。ただし、本大会要項に定めるものを優先する。
- ③男子10km及び女子5kmはフリークニック走法とする。

クロスカントリーフリーB競技

- ①学校対抗得点競技としない。
- ②全日本スキー連盟規則最新版による。ただし、本大会要項に定めるものを優先する。
- ③男子5km及び女子3kmはフリーテクニク走法とする。

8. 出場資格

- ①選手は、本連盟に加盟している中学校に在籍する1・2年生であり、あらかじめ健康診断を受け、当該学校長の承認を必要とする。
- ②B競技は男女とも各1名以上の申し込みがあった場合に競技として成立することとする。
- ③監督・引率は、当該校の校長・教員であること。コーチは、当該校の教員以外の場合は、外部指導者として白山市・野々市中体連に登録されているもの。

9. シード方法

下記の表に従いシードし、グループ抽選をする。

【アルペン】

A	第1グループ	県中スキー大会 SL・GSL 15位以内の者
	第2グループ	学校枠で抽選をして、ランキング上位から入れていく

B	第1グループ	フリー抽選
---	--------	-------

【クロスカントリー】

A <20~39名>

選手数 グループ	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	6 人
弱 ↓ 強	I	0 1	1 0	1 1	2 1	2 2
	II	1 0	0 1	2 1	1 2	2 2
	III	0 1	1 0	1 1	2 1	2 2

<20名未満>

選手数 グループ	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	6 人
弱 ↓ 強	I	0 1	1 1	2 2	2 3	3 3
	II	1 0	1 1	2 2	3 3	3 3

B

第Iグループ フリー抽選

10. 採点法

- ①男女各種目共
1位—11点、2位—9点、3位—8点 … 10位—1点
- ②各種目共、同一校の得点は上位3名までとする。その空位は、他校の次位が繰り上って得点を獲得する。
- ③総合順位は、各種目の得点を合計し決定する。同点の場合は1位の数の多い方、以下6位までこれにならって順位を決定する。

11. 表彰

- (1) 学校対抗 男子総合・女子総合・アルペン総合・ノルディック総合
1位優勝旗、3位まで賞状
- (2) 個人 アルペンA競技男女個人及びクロスカントリー男女個人
1位カップ、6位まで賞状
アルペンB競技男女個人 1位～3位まで賞状

12. 申し込み

- (1) 申込用紙には、種目別にチームランクの順に明記のこと。
(2) 平成24年2月6日(月)必着。申込用紙2枚と電子データをメールにて送る。
(アルペン・クロスそれぞれメールを送る。)

(3) 大会事務局

【アルペン】

〒920-2331 白山市瀬戸申6番地
白嶺中学校 吉村 真一 TEL 076-256-7145 FAX 256-7642
E-mail hakurei-j01@sc.city.hakusan.ishikawa.jp

【クロスカントリー】

〒920-2301 白山市河内町口直海イ8番地
河内中学校 山口 俊哉 TEL 076-272-2598 FAX 256-2594
E-mail kawachi-j01@sc.city.hakusan.ishikawa.jp

13. その他

- (1) 前日の大会準備(会場設営)について
【アルペン】 前日21日(火)pm2:00より行う。
【クロスカントリー】 前日21日(火)pm2:00より行う。
最低引率1名以上は、必ず選手を連れて会場へ来て下さい。
(2) 大会当日の競役員割り当ては、下記の通り。

	笠間	北星	松任	光野	鶴来	野々市	布水	北辰	美川	鳥越	河内	白嶺	合計
AL	2	4	4	2	3	4	4	2	2	2	2	3	35
XC	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	14
計	3	5	5	3	4	5	5	3	3	4	4	5	49

注. 河内は、養護教諭、河内1を含む。

競技役員の名報告を2月6日(月)までに、上記事務局に御連絡下さい。

- (3) 大会中止の決定は、2月21日(火)事務局にて行う。

《アルペン競技規則》

1. 計時の方法

- (1) 計時は、A競技は電気時計1台を使用し、補助に手動計時を行います。
B競技は手動（無線）1台を使用し、補助に手動計時を行います。

2. スタートについて

- (1) 10秒前の発信音の後、5, 4, 3, 2, 1とカウントし、それからゴーの発信音でスタートします。
- (2) スタート間隔は30秒とし、女子・男子の順でスタートします。
- (3) ストックは定位置に突いてスタートし、ストックの2度突きやジャンピングスタートは行わない。
- (4) ゴーの発信音の前後3秒以上早く、あるいは遅くスタートラインを切った選手は、失格になります。

3. インспекションについて

- (1) インспекションは選手・監督のみとします。
- (2) 選手は必ずゼッケンが見えるように着用してください。
- (3) 時間は、開会式終了時から9:20までとします。
- (4) インспекションをするときは、スキーを着用し、旗門は滑らないこと・ゴールラインを通過しないこと・コースを荒らさないことを厳守してください。

4. 2本目について

- (1) 完走者全員が出場できます。
- (2) 2本目のスタート順については、掲示で連絡します。

5. 記録の掲示について

- (1) ゴールエリア付近に、仮発表掲示板を設置し、非公式掲示をします。
- (2) 旗門不通過などによる失格は、掲示板に表示します。
- (3) 非公式掲示は、審判表を審査の後、順次、公式掲示に切り替えていきます。

6. 抗議について

- (1) 抗議は、公式掲示及び失格掲示の後、10分以内とします。
- (2) 役員の不手際や、観衆・動物等のため競技を妨げられた場合は、それ以後の旗門は滑らずに直ちにゴールテントまで行き、3分以内にジュリーメンバーに再レースの要求を申し出てください。（ゴールテントまで申し出てください。）

7. コース整備について

- (1) 競技中に随時行っていきますが、特に整備が必要と思われるときは、放送で連絡します。

8. その他の競技上の注意

- (1) 競技中は、コース内の立ち入りは一切禁止します。
- (2) スタート位置における点呼は、スタート15分前に行います。それに遅れた選手は失格となります。
- (3) 旗門不通過で明らかに失格となった選手は、その後の旗門は滑らないこと。
- (4) 途中棄権者は旗門員にはっきりと意思表示をし、コース外に出て、ゼッケンをゴールテントまで返すこと。
- (5) 競技者はクラッシュヘルメットを着用することが望ましい。
- (6) スイッチバックは、両スキーのトップから両足が、ポールとポールを結ぶ線まで正確に戻ったときのみ認めます。

《クロスカントリー競技規則》

1. 競技規則

第7回白山市・野々市中学校新人スキー大会クロスカントリー競技は、全日本スキー連盟競技規則及び本大会要項による。

2. 計時について

電気計時・手動計時を併用して行います。

3. コースについて

- (1) 3・5 kmコースを使用して行います。
- (2) 各競技、前走スタートから後走スタートまでをコース閉鎖とします。それ以外はコース上でウォーミングアップ等行ってもいいです。

4. 走法について

女子3・5 km・男子5・10 kmともフリー走法。

5. スタート方法

- (1) 女子10：30、男子10：45スタート、30秒間隔のシングルスタートで行います。
棄権者については棄権出走とし、間隔を詰めません。
- (2) スタート合図は10秒前と5秒前からの発信音によります。

6. フィニッシュについて

- (1) フィニッシュラインから15mのところから赤のコントロールラインを設置します。選手はコントロールラインの内側でスキーを外すと失格になります。
- (2) フィニッシュ時のバンフライ無効区間はゴール手前100mとして2コース設置し、赤板を表示します。

7. スキーマーキングについて

スキーマーキングはありません。

8. 記録の仮発表について

記録の仮発表は、場内放送及び速報板にて掲示します。

9. 抗議について

仮発表後15分以内に本部に申し出て下さい。

10. 棄権について

出発前の棄権者は本部へ、途中棄権者は関門員に意志表示し、ゼッケンを外し本部に提出して下さい。

11. その他

- (1) 会場準備
21日、14：00～ 各参加校引率1名以上と参加選手で準備します。
22日、8：30～ 予定としますが、積雪状況等を見て21日に決定します。
- (2) ゴミは持ち帰るようお願いします。